（第１号様式）

**記入例**

罹災証明書・罹災届出証明書交付申請書

年　　　月　　　日

うるま市長 様

次のとおり罹災したので、証明書の交付を申請します。

うるま市みどり町一丁目１－１

|  |  |
| --- | --- |
| 申　請　者 | 住　所℡（ 　　）　　　－　　　　 |
| （現在の連絡先）０９８　９７４　３１１１同上　・　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡（ 　　）　　　－　　　　ウルマ　タロウ |
| （フリガナ）うるま　太郎 |
| 氏　名 |
| 代　理　人（申請者本人が提出する場合は記入不要です。） | 住　所℡（ 　　）　　　－　　　　 |
| （フリガナ） | 申請者との関係 | □同一世帯の親族□その他（委任状必要） |
| 氏　名 |
| 罹災世帯の構成員 | 氏　名うるま　太郎 | 続　柄 | 年　齢５０ |
| うるま　花子 | 世帯主妻 | ４９ |
|  | 子 |  |
|  |  |  |
| ✔✔うるま　一郎 |  | １８ |
| 罹災物件 | □住家　（□持家　□貸家　□借家（所有者名：　　　　　　　　　　　　　　　 ）） |
| □非住家等（□車両（メーカー：　　　　　車名：　　　　　　標識番号：　　　　　　）□倉庫 □カーポート □店舗 □家財 □その他（　　　　　　　 　　 ））みどり町〇丁目〇－〇 |
| 罹災場所 | うるま市（アパート等の名称）〇✔ |
| 罹災の原因 | 年　　　　　月　　　　　日に発生した〇〇令和〇〇〇〇アパート　〇号室□台風（　　）号 □地震 □豪雨 □暴風 □その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 被害の状況 | ※出来るだけ詳しくご記入ください。暴風により屋根の２分の１が飛ばされた。大雨による増水で床上浸水１ｍ。 |
| 使用目的 | □被災者生活再建支援制度 □損害保険 □見舞金 □税等の減免 □その他( 　　　　） |
| う企危第　　　　　号**罹 災 届 出 証 明 書**上記のとおり罹災の届出があったことを証明します。年 　　月　　 日うるま市長　　　　　　　　　　　　　　印　 |
| 【自己判定方式にて交付する場合】□ **「準半壊に至らない（一部損壊）」という調査結果に同意します。**・自己判定方式の場合、持参いただいた写真による確認をもって調査に代えるため実地調査を行いません。ただし、住家の被害の程度が「準半壊に至らない（一部損壊）」に該当する場合のみとなります。・一度、自己判定方式により受けた、罹災判定結果の変更はできませんのであらかじめご了承ください。 |

＜罹災証明書について＞

・本市で発生した災害により被害を受けた「住家」について「被害の程度」を証明するものです。

＜罹災届出証明書について＞

・本市で発生した災害により住家以外の不動産又は動産（家財や自動車など）や、罹災後1年以上経過した住家の被害を生じた旨の届出がなされた事実を証明するものです。

※民事上の権利義務関係には効力を有するものではありません。

・罹災届出証明書は、被害の程度（全壊・半壊等の被害）を証明するものではありません。

・添付書類として「写真」「罹災状況が分かる書類（見積書、請求書）」等の添付をお願いします。

＜車両の証明について＞

・車両が被災した場合は「破損個所」と「標識番号」が確認できる写真及び「見積書または請求書等」の添付をお願いします。証明は「罹災届出証明書」となります。

＜被害の状況欄について＞

※被害の事実だけを箇条書きに記入してください。

例：風で瓦が飛んだ。１階の床上まで浸水した。北側の壁に亀裂が発生した。車が水没した。

※人名（個人名又は個人（法人）を特定する内容）は記入しないでください。

※被害の事実以外のことは、証明できません。

この証明書は原則として一世帯に一枚の発行となりますので大切に保管してください。